



## 今年度の成果と課題

主体的・対話的で深い学びの創造  
～探究的な学習のカリキュラム開発・実践～





- 1 今年度の取組
- 2 成果と課題
- 3 今後に向けて





# 1 今年度の取組内容

(1) 資質能力をベースとした  
評価指標の作成

(2) 9年間のカリキュラムデザイン




現代的課題を探求する単元開発  
単元の改善





# 1 今年度の取組内容

## (1) 資質能力をベースとした評価指標の作成

	 ア) Get:課題発見力 問いを持つ/知識・技能を身につける (知識・技能)	 イ) Think:他と関わる力 自己表現する/考えを深める (思考力・判断力・表現力)	 ウ) ACT:自ら行動する力 自己決定する/より良い策を見つける (主体的に学習に取り組む態度)
中学卒業時	学習したことを基盤とし、様々な視点から地域社会との関わりを考え、自分なりの課題を見つけることができる。	相手を認め協働して自らの考えを深め、背景や理由などを入れて相手にわかりやすく述べることができる。	状況を踏まえて様々な選択肢の中からより良い方法を自分で決断し、失敗を繰り返しながらも粘り強く課題解決のために挑戦することができる。

# 1 今年度の取組内容

## (1) 資質能力をベースとした評価指標の作成

児童と一緒に作るルーブリック

### 本時のルーブリック（関連する資質・能力）

思考力・判断力・表現力等（関連付けて考える力・伝わるように表現する力）

- |   |   |
|---|---|
| S | ・他のグループからもらったカードと自分たちの発表資料や発信方法を関連付けて、友達の見受け入れながら、自分の意見も根拠や具体例を基にして明確に表現している。 |
| A | ・他のグループからもらったカードと自分たちの発表資料や発信方法を関連付けて、相手の意見を受け入れながら、自分の意見も理由を伝えている。           |
| B | ・自分たちの発表を振り返り、相手の意見を受け入れながら、自分の意見も伝えている。                                      |

### 板書計画

- めあて S もらったカードとしりょうをくらべて、これからどうすればよいか考えが深まるグルーブトークをしてみつけよう。  
A もらったカードとしりょうをくらべて、これからどうすればよいか考えよう。

たらいいか、原稿をみんなで話し合っ  
て決めたいです。

### 本時のルーブリック（関連する資質・能力）

思考力・判断力・表現力等（関連付けて考える力・伝わるように表現する力）

- |   |   |
|---|---|
| S | ・他のグループからもらったカードと自分たちの発表資料や発信方法を関連付けて、友達の見受け入れながら、自分の意見も根拠や具体例を基にして明確に表現している。 |
| A | ・他のグループからもらったカードと自分たちの発表資料や発信方法を関連付けて、相手の意見を受け入れながら、自分の意見も理由を伝えている。           |
| B | ・自分たちの発表を振り返り、相手の意見を受け入れながら、自分の意見も伝えている。                                      |

### 板書計画

- めあて S もらったカードとしりょうをくらべて、これからどうすればよいか考えが深まるグルーブトークをしてみつけよう。  
A もらったカードとしりょうをくらべて、これからどうすればよいか考えよう。

自分たちにあった 伝える方法

スガ 相手に分かりやすい相手に伝わる

自然チーム  
水分帳に直接行って、動画をとって、川の横れや公園の広さが分かって魅力がもっと伝わる。→現地調査、動画・スライドで表現

自然チーム  
み方がもっと伝わるリーフレットの内容を考える。→リーフレットの内容に〇〇を入れる。

歴史チーム  
多摩神社は、府中町の人にとって、どんなそんざいなのかな。↓  
神社に来ている人にインタビューしたい

2連べんりチーム  
バスについてもっとくわしく調べたい。↓  
つばきバスについて、バスがどれくらい通っているか。

自由チーム  
実際に、お店の人にソレインの工夫を聞いてみたい。→インタビュー、手紙

子育て支援チーム  
関係者の方に話を聞きたい。どんな取り組みをしているんだろう。自分たちの作ったアンケートの結果を伝える。→インタビュー →じょうほうをまとめる

公共施設チーム  
若中図書館の力をもう一度聞いてみたい。↓  
インタビュー、手紙で聞く。



# 1 今年度の取組内容

## (2) 9年間のカリキュラムデザイン

単元開発





# 1 今年度の取組内容

## (2) 9年間のカリキュラムデザイン





## 2 成果と課題

### ルーブリック

めざす姿(ゴール)が明確に

児童生徒  
主体的な学びへ

教師  
明確な単元構想







## 2 成果と課題

ルーブリック

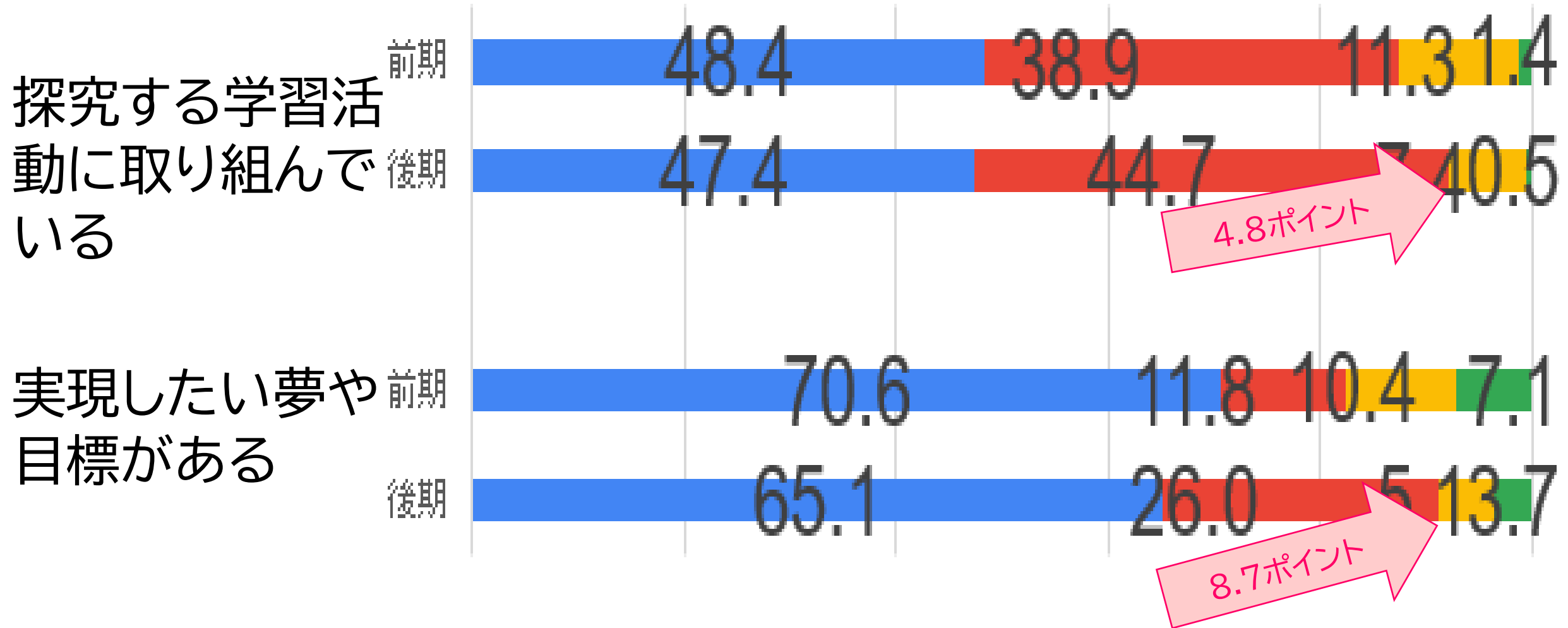
他教科での活用

探究的な視点・手法での学び





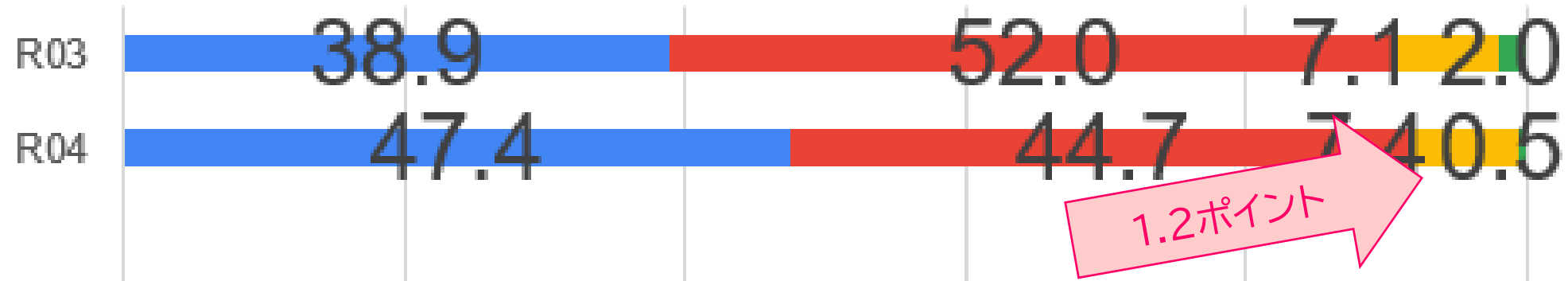
# 2 成果と課題:児童振り返りより



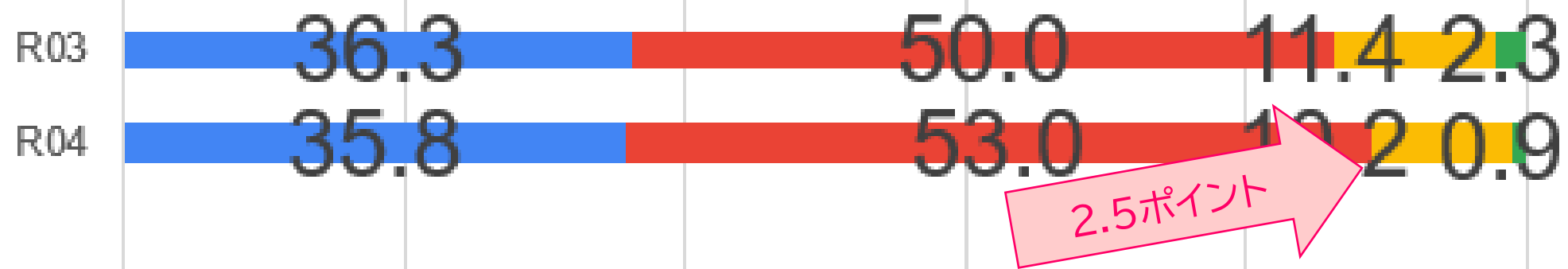


## 2 成果と課題:児童アンケートより

探究する学習活動に取り組んでいる



次の学習につなげることができるか

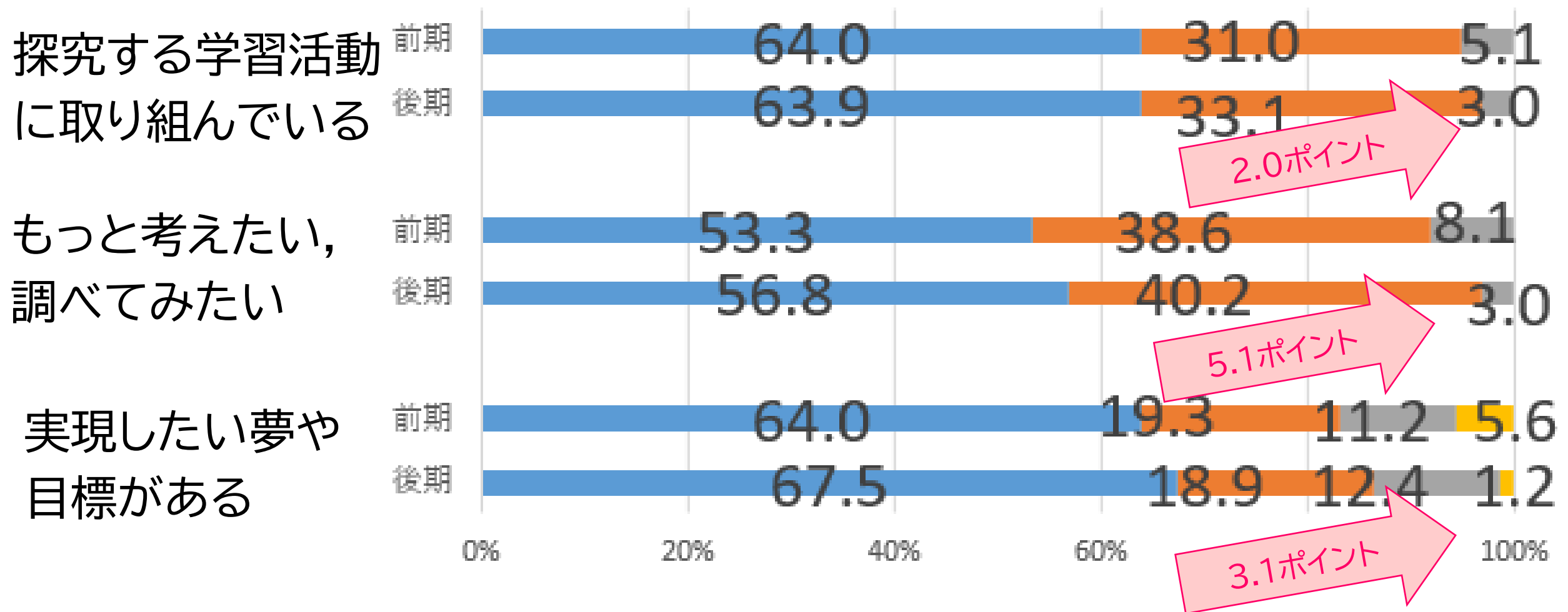


実現したい夢や目標がある



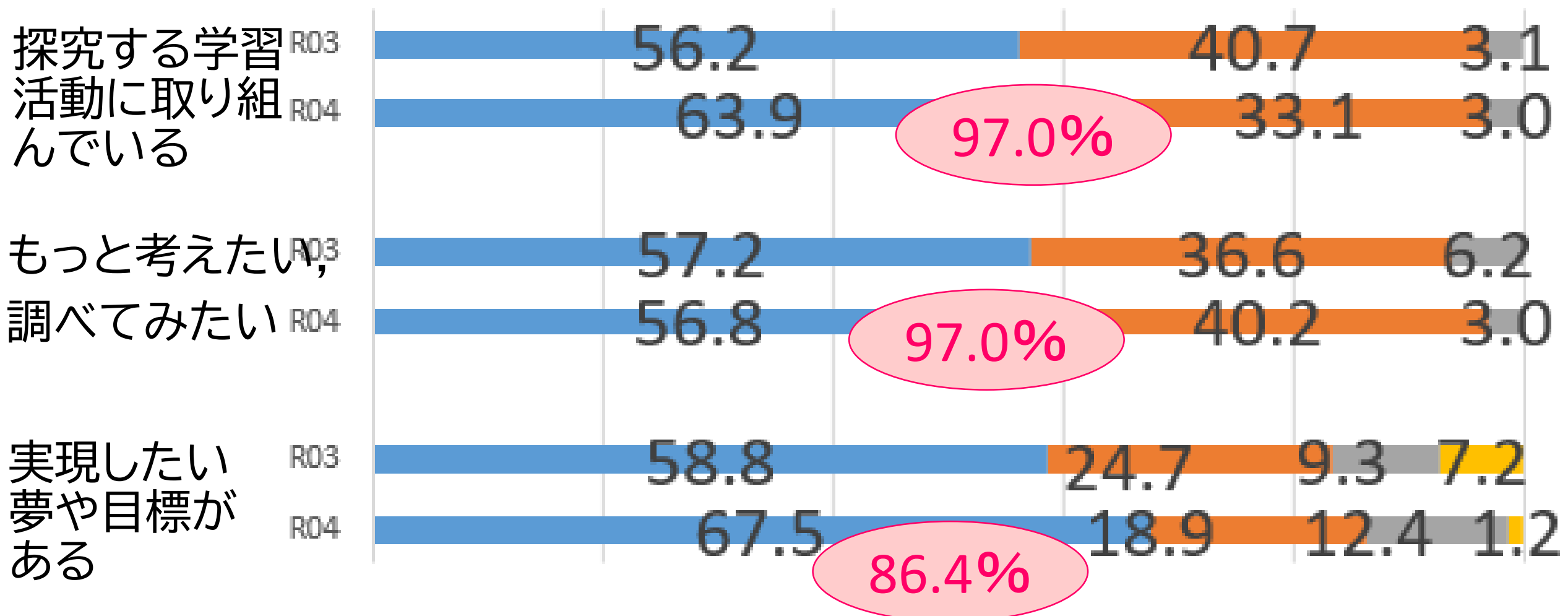


## 2 今年度の成果:生徒アンケートより





## 2 今年度の成果:生徒アンケートより





## 2 今年度の成果:生徒振り返りより

自分には関係ないと思っていたものが**一気に身近なものへと変化**した。

府中町だけでなく日本、世界にはとてつもなく多くの問題がある。その中で自分にできることなんて1つもないと思っていたけれど、協力をして行動に移してみたり、誰かに伝えてみたりすることで小さな取り組みが大きな取り組みにかわって**世界に貢献できる**と思った。そしてまず**自分に何ができるのか**を考えることが大切だと知った。

自分たちの町は自分たち**子供が変えていかなければいけない**ということを実感した。





## 2 今年度の成果:生徒振り返りより

ヒロシマ、防災、修学旅行と1つ1つの学習を終えて、**3年間がすべて繋がってる**ということを実感できた。

1年生のとき災害について学習し、**小学校6年間で学んだことを生かしてパンフレットを書くことができた。**

日頃目にしているものや当たり前だと思っていたものの背景について考え、何が問題で今後自分たちに何ができるのかということを**小学校の時の学びを生かして考える**ことができた。







## 2 今年度の成果:振り返りより

いまだけでなく, これからも**府中町**について考えていきたい。

府中町の良いところや課題の両面を考えることができた。  
次は**広島県**でも考えてみたい。

Get





## 2 今年度の成果:生徒振り返りより

いろいろな人と関わりながら探究を進めることで、いろいろなものを自分事として捉え、視野を広げて考え取り組むことができるようになった。

Think

他人の意見を尊重したり、合わせたりすることの大切さ

うまくいかなかったとき、どう直していったらいいか考えるようになった。

LASHさんに協力してもらったこと。中学生の話を真面目に聞いてくれてびっくりしたし嬉しかったから。





## 2 今年度の成果:生徒振り返りより

中1のときは積極的に取り組んだり、動いたりできていなかったけれど、中2、中3になってからは自分からすべきことを見つけて動けていけるようになった。

初めて自分たちで1から企画を考えたり連携先に電話したり、生徒が主体的になって取り組めた。

ACT

自ら行動しないと何も進まない。

最初から無理と思って諦めない。とりあえずやってみる。





## 2 今年度の成果:教師のアンケートより

自分で学習計画を立てることができるようになった。

自ら課題に取り組み、次にやることを考えるなど主体的に取り組む姿が見られた。

調べる過程で他に気になることが出てきて、それを調べていく児童。

Get





## 2 今年度の成果:教師のアンケートより

子ども同士で根拠をもとに整理し, 話し合う

お互いにアドバイスをしたり, 一緒に調べたり  
まとめたりする姿

Think

友だちと共有することで  
「~してみたい」という声の増加。





## 2 今年度の成果:教師のアンケートより

自ら課題に取り組み、次にやることを考える  
など主体的に取り組む姿が見られた。

地域のサークルに入る児童

ACT

実際に体験することで自分事に



# 未来の自分

SDGsとの  
関わり

自力で探究

9年間の  
つながり

課題発見力

府中中学校

自ら行動する力

他と関わる力



目標に向かう力

学習の御制の豊饒

知の力

やり切る力  
主体性・

協働する力

主体性・回し心

適応力

探究力

府中小学校

府中東小学校

府中北小学校

9年間でめざす資質・能力



## 2 成果と課題

ルーブリック

教師主導

児童・生徒との共有方法の工夫







## 2 成果と課題

ルーブリック

教師間の共有

指導のばらつき





### 3 今後に向けて

児童・生徒  
とめざす姿を共有

教師  
単元の流れ・他教科  
とのつながりを意識

府中中学校区9年間の学びマップ(仮) 作製

9年間を意識した主体的な学びへ



# 令和4年度 探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業

